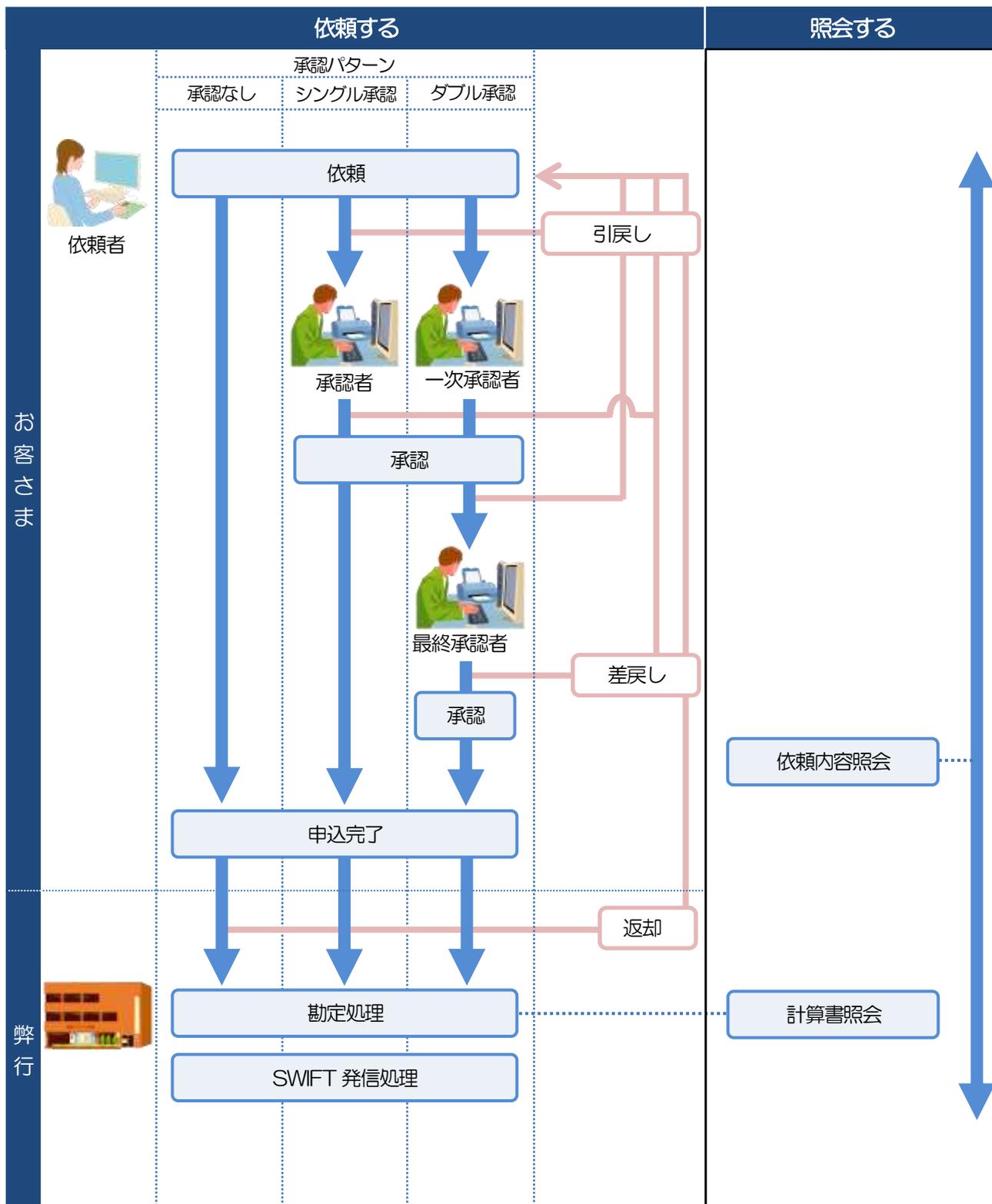


# 5 操作方法の概要

## 5.1 送金・輸入・外貨預金・その他各種手続き

各業務（仕向送金など）には「取引を依頼する」機能と「取引状況や計算書などを照会する」機能があります。取引を依頼する場合、承認パターンにより操作の流れが異なりますのでご注意ください。



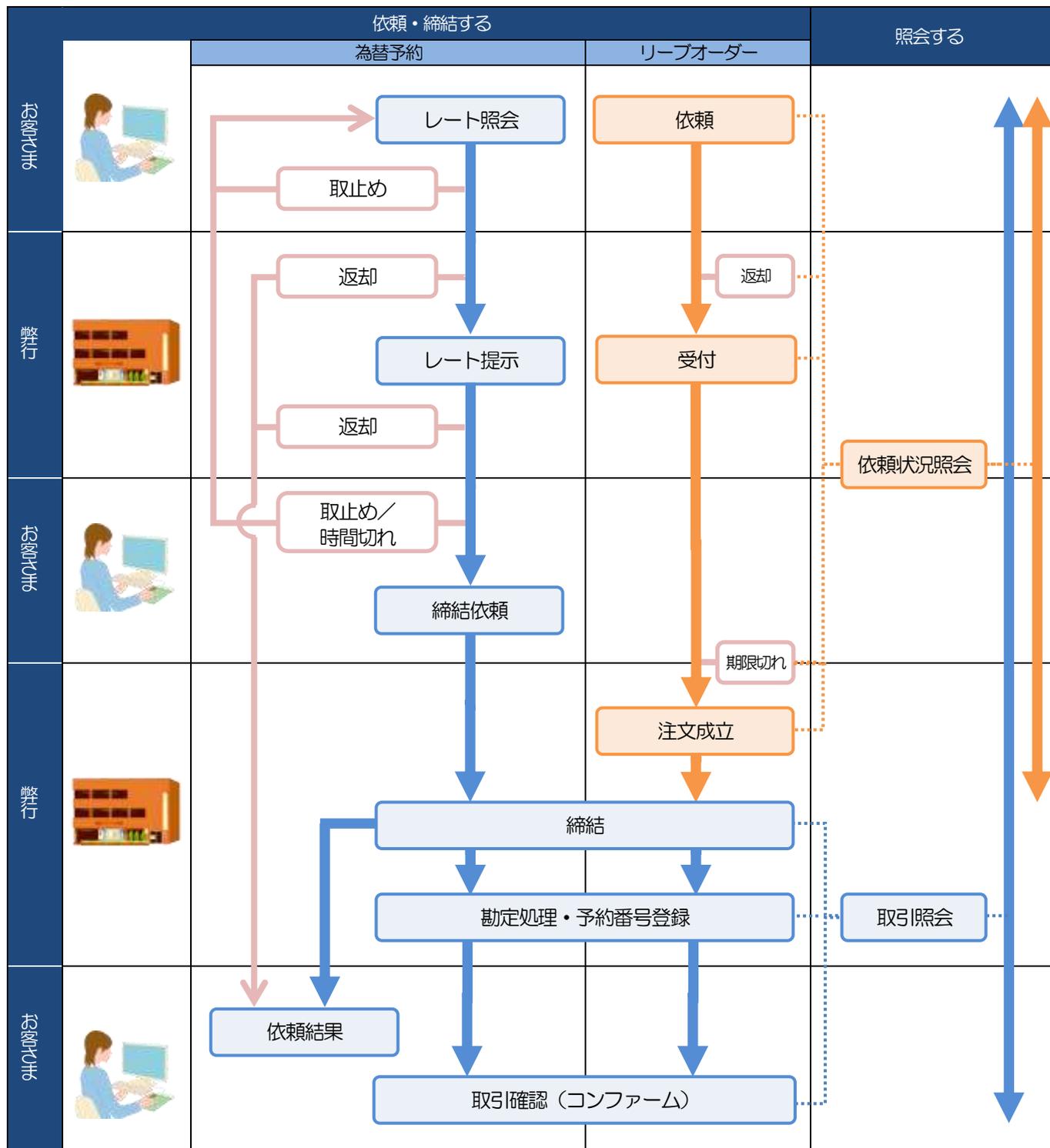


- 承認：弊行へのお取引の申込みにあたり、お客さま社内の承認者（承認権限をもつユーザ）が事前にお申込内容を再鑑・承諾することです。  
承認には以下のパターンがあり、お客さま社内に適用する承認パターンを、業務ごとに選択することができます。  
》》》 P.137 参照
- 承認なし：承認を行うことなく、直接お申込みいただけます。
  - シングル承認：お申込みにあたり、承認者1名の承認が必要です。
  - ダブル承認：お申込みにあたり、承認者2名の承認が必要です。
- 引戻し：承認前の取引を依頼者自身が取下げることです。》》》 P.38 参照
- 差戻し：承認不可となった取引を依頼者に差し戻すことです。》》》 P.90 参照
- 返却：弊行でお取扱いできない取引をお客さまに返却することです。

## 5.2 為替予約・リーブオーダー

為替予約・リーブオーダーには「取引を依頼・締結する」機能と「取引状況を照会する」機能があります。

取引を依頼・締結する場合、為替予約とリーブオーダーで操作の流れが異なりますのでご注意ください。



メモ

- 取止め : レート照会中、または当行からのレート提示後に、お客さま自身が該当の為替予約取引を中止（キャンセル）することです。  
      >>>> P.100 参照
- 時間切れ : 当行からのレート提示後、既定時間内に操作が行われなかったため、時間切れになった状態です。（この場合、該当の為替予約取引はキャンセル扱いとなります。）  
      >>>> P.100 参照
- 受付 : リープオーダーの依頼を当行が受け付け、お客さまからお預かりすることです。
- 返却 : 当行が既定時間内にレートを提示できなかった場合や、当行でお取扱いできない取引の場合に、取引をお客さまに返却することです。
- 期限切れ : お客さまの注文指値に到達しないまま預かり期限切れとなったリーブオーダー取引を、お客さまに返却することです。